

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計			事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名 港湾振興事業			事業番号		015-014	
担当部署名		産業振興	局	産業戦略	部	港湾事務所 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)海の豊かさを守ろう	ターゲット	14.1,14.5
			有	取組	民間事業者や近隣自治体と連携した海洋プラスチック対策の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画			
3	事業開始年度	昭和 47 年度	点検年度	令和 5 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	<ul style="list-style-type: none"> ・船員法 ・船員法第104条第1項の規定により市町村が処理する事務に関する政令 		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	<ul style="list-style-type: none"> ・船員法に基づく船員。・堺港湾の発展に同意する民間企業、団体。(堺港湾振興会) ・常に海上で仕事をしている、漁師業、渡船業を営む方々。(大阪府水難救済会) 	対象数	単位
			・振興会会員事業所 71	会員数
			・救済会 11支所	支所数
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<ul style="list-style-type: none"> ・船員法に基づく船員手帳の交付、各種届出受付事務を迅速、正確に遂行する。 ・堺泉北港の振興発展事業を実施し港湾の活性化を図ることにより堺市の産業の発展に寄与する。 ・水難の予防と水難による人命、船舶等の救済、災害発生時の救援活動を行う。 		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<ul style="list-style-type: none"> ・船員法に基づく各種事務処理を、迅速、正確に行うため、船員法関係法令の把握や事務処理マニュアルを充実させる。 ・会員企業、団体の協力を得て研修の実施や港湾振興事業を実施、推進する。 ・海上保安庁の指導や会員の協力を得て、水難救助訓練や研修を実施する。 		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺港湾振興会		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
11 船員法に係る申請・届出等の件数	人	目標値	5,200	5,300	5,400		5,400
		実績値	5,391	5,406			
		達成率	104%	102%			
当該指標を選定した理由		行政サービス向上の目安とするため					
目標値の設定根拠・算出方法		前年度より上回ることを目標とする。					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
			令和2年度	令和3年度	令和4年度		
12 船員法に係る申請・届出等の処理時間	分	目標値	10	10	10		
		実績値	9.5	9.5			
		達成率	105%	105%			
当該指標を選定した理由		迅速、正確な事務の実施と申請者への親切で丁寧な指導が行政サービスの向上に繋がる。					
目標値の設定根拠・算出方法		申請及び届出の処理時間を短縮することで、行政サービスの向上につながるため。					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	港湾振興事業	事業番号	015-014
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

事業費 (a)	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	20,474	15,688	18,788	14,944	18,112
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)	173	156	189	177
一般財源	20,301	15,532	18,599	14,767	17,943
14 人件費 (b)	13,400	14,300	14,300	14,300	14,300
15 年間経費(c)=(a)+(b)	33,874	29,988	33,088	29,244	32,412

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	決算				R3	決算		
16	報酬	R3	決算	1,663	1,663	役務費	R3	決算	192	192
		R4	予算	1,661	1,661		R4	予算	216	216
	職員手当	R3	決算	342	342	委託料	R3	決算	1,252	1,252
		R4	予算	353	353		R4	予算	1,260	1,260
	報償費	R3	決算	15	15	使用料・賃借料	R3	決算	14	14
		R4	予算	15	15		R4	予算	15	15
	旅費	R3	決算	137	137	負担金、補助金及び交付金	R3	決算	10,444	10,267
		R4	予算	428	428		R4	予算	13,458	13,289
	需用費	R3	決算	885	885		R3	決算		
		R4	予算	706	706		R4	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
		5,391	5,406
② 上記①にかかる年間経費	千円	3,169	3,025
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	588	560

備考 (算出についての説明等) 年間事業費 (決算額) の 20% を船員法に係る年間経費として、年間の申請・届出等の件数 (人) で除して算出

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	船員法に係る申請・届出等の件数は年々増加し、近畿運輸局管内での当市が処理する事務の割合が高かったが、令和3年度の申請件数は令和2年度に比べ微増にとどまっている。親切・丁寧な指導や迅速な事務処理により、申請・届出等の件数が増加するほど費用対効果が大きい。
----	--

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	堺港湾振興会では会員事業所等の協力により、海洋プラスチックごみ削減事業や港湾の清掃活動等を積極的に行っている。これは、堺市SDGs 未来都市計画に基づく取組であり、海の豊かさの保全に寄与していると言える。
----	--